

子どもの読書活動に関するアンケート集計

(回答数 幼稚園9 保育園9 認定こども園6 / 24園中 )

1. 貴施設の在園児数をおたずねします。(2024年4月現在)

幼稚園・認定こども園(以下「幼稚園」と表記)

3歳児	12ヶ所	6~96人	幼稚園のみの平均	27.4人
4歳児	14ヶ所	6~92人		21.3人
5歳児	14ヶ所	2~97人		21.8人

保育園

0歳児	3~11人	平均	6.3人
1歳児	11~30人		19.3人
2歳児	10~31人		21.2人
3歳児	6~31人		22.2人
4歳児	11~30人		24.3人
5歳児	7~33人		22.8人

2. 貴施設には、何冊ぐらいの子どもの本を所蔵されていますか。また、年に何冊ぐらいの本を購入されていますか。

	幼稚園	保育園
所蔵	約300冊	1
	400冊	1
	500冊	4
	800冊	1
	900冊	1
	1000冊	3
	2000冊	3
※無回答	1	

  

購入	約10~20冊	7	0冊	1
	20~30冊	7	約10~20冊	4
	40冊	1	30~40冊	3
	100冊	1	90冊	1
	200冊	1		
不明	1			

3. 市立図書館の団体貸出(たけのこくんボックスを含む)を利用されていますか。

① している	幼稚園 8	保育園 5
② していない	幼稚園 7	保育園 4

4. 団体貸出を利用されていない場合、その理由をお聞かせください。(複数回答可)

幼稚園 保育園

① 団体貸出の制度・使い方を知らなかった	0	0
② 図書館まで借りに行く時間がない	2	0
③ 紛失や破損が心配だから	1	1
④ 園にある本だけで十分	4	1
⑤ その他	3	2

- ・近くに図書館があるため
- ・以前利用していた時に次の図書が予定日を過ぎてもなかなかこなかったため
- ・保育士が必要な時に個人で借りに行っている
- ・古市南小学校の図書館交流(貸出)
- ・お話会の図書貸出・前年度までは利用していたが、今年度は羽曳が丘幼稚園での合同保育となつたため、利用していない
- ・毎年していたが、今年度はその余裕がないため

5. 利用されている場合、使いにくい点や改善してほしい点があれば、お書きください。

- ・年齢別に分かれて入っていればより一層使いやすいように思います

6. 先生方は、どのくらいの頻度で読み聞かせをされますか。

幼稚園 保育園

①毎日読む	14	9
②週に(3)回くらい	1	
また、どんな時間帯・生活の場面で絵本の読み聞かせをされていますか。 (例・お昼寝の前、子どもにせがまれた時、毎日時間を決めてなど)		

	幼稚園	保育園
・活動の前	6	3
・給食の前	2	1
・午睡前	4	5
・降園前	8	2
・空いた時間	2	0
・子どもが希望した時	0	3
・子どもの気持ちを落ち着かせたい時	1	2
・朝の会	2	1
・その他(お残り時、政作の導入、食後の休憩時、オマル使用時、生活切り替え時、いろいろな場面で読む)	各 1	

7. 読み聞かせ以外で、どのように本を活用されていますか。

	幼稚園	保育園
① 園行事の題材として活用している	1 2	7
② 日常のごっこ遊びなどに取り入れている	6	5
③ 子どもに自由に読ませている	1 4	7
④ 子どもや保護者に貸出している	9	1
※貸出冊数	ひとり 1 冊	3
	2 冊	2
	3 冊	3

※貸出期間 2 日間～14 日間、長期休暇中など園によって異なり、14 日間が最多

その他

- ・絵本からごっこ遊びや劇遊びへ、又は絵画活動へとつなげている
- ⑤ 特になし 0 1

8. 市民ボランティアや保護者の方による「おはなし会」を実施されていますか。また、どのくらいの頻度でされていますか。

	幼稚園	保育園
① している	9	2
(内訳)		
・年 1～2 回	1	2
・ 3～5 回	2	0
・ 6～8 回	2	0
・ 10～15 回	4	0

② していないが、今後機会があればやりたい	3	5
③ していないし、今後もする予定はない	3	2

9. このほかに、子どもの読書に関する行事を実施されていれば、お書きください。

- ・園児はもちろんのこと、大人、保護者にも絵本に親しんでほしいと昨年度の後半より絵本専門士の方をお招きし、降園前の少しの時間に絵本に触れ合える時間を設けている。
- ・子育てサロンで未就学園児に向けて絵本の読み聞かせを行っている。
- ・劇遊び、クラス便りで子どもの好きなおすすめ絵本紹介。
- ・年長児は音読タイムを設けている（週 1～2 回）
- ・誕生会や行事にて大型絵本の読み聞かせ、地域サロンにて季節に合わせた大型絵本や紙芝居の読み聞かせを行う。
- ・校区の小学校の図書室訪問
- ・クラスごとに読書の時間を設け、絵本室で自由に絵本を読む
- ・小学校の図書室を訪問し、絵本を読ませてもらう。司書の先生に読み聞かせをしてもらう。
- ・お話会への参加、小学校図書室訪問（小学生との絵本を通じた交流）、司書の先生の読み聞かせ
- ・今年はまだできていないが、絵本作家さんを招いて絵本ライブをしていただいたこともある。

10. 子どもの読書に関して、市立図書館に望むことは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をしてください。

	幼稚園	保育園
① 団体貸出の充実	8	3
② 定期的に配本をしてほしい	2	2
③ 本や教育についての情報提供	8	3
④ 児童書の充実	7	2
⑤ 子どもの本についての専門知識を持った職員の配置	6	2
⑥ 図書館の利用指導やおはなし会など、園への職員の派遣	6	5
⑦ 子どもや保護者向けの行事の充実	5	4
⑧ 寄贈本・リサイクル本の譲渡	1	0
⑨ その他	2	0

11. 子どもの読書環境を良くするために、貴施設として取り組みたいこと、必要と思われることは何ですか。

- ・現在取り組んでいる子どもへの絵本の貸し出し、また大人が絵本に親しむ活動をもっと広めていきたい。絵本カードを用い、保護者に感想などを記入してもらうが、温度差があるのでもっと広めていけるようにしていきたい。
- ・定期的な絵本の買い替え。(傷んでしまうため)、子どもの興味にあった絵本の充実。
- ・図書係を作つて職員がしっかり工夫してくれているので今のところ特になし。
- ・お話をしっかりと聞くこと。
- ・行事や分野ごとに整理し、絵本のリスト作り
- ・子どもたちが読みたい時に気軽に本を手に取れる環境作り。読書タイムなどを作れたらいいなと思っています。
- ・司書教諭による読み聞かせをしていただき、本・読書について教えてもらいたい。
- ・本棚の整理 本棚が詰まり過ぎて本の出し入れがしにくかったり、分類表示が分かりにくく、本を元の場所に戻せないと子どもたちが気軽に本を手に取りにくくなるので、整理整頓は大切だと思われる。
- ・読みやすいもの、短め。“文字”だけでなく“絵”も分かりやすいものがあるのかなと思う。
- ・絵本のメンテナンス。興味に応じた入れ替え。
- ・おすすめの絵本をもっと紹介してほしい。
- ・図書室的な落ち着いた場所を作りたい。
- ・保育や教育の場面で絵本に沢山触れ合う時間をとり、みんなでひとつの絵本の世界観を共有する事。また子ども達一人ひとりが絵本に親しむ環境を作る事。見て楽しむ、聞いて楽しむの両方。
- ・絵本に興味・関心がもてるよう、様々な絵本を子どもに読み聞かせる。保護者にも子どもにも人気の絵本を紹介し、一緒に楽しんでもらえるようにする。
- ・保護者向け絵本紹介をより充実させる。
- ・子どもの手の届く所に常に絵本をおいている。当園には絵本コーナーがあり、子どもの遊べる空間になっている。
- ・幼稚園でいくら絵本に親しむ時間をつくり、お話を大好きな子どもになっても、ご家庭での過ごし方(ゲーム、YouTubeなど)で影響を受けるので、保護者への啓発もすすめたい

12. その他、子どもの読書活動推進計画について、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

- ・家庭での読み聞かせが、親子の闇りを持つ大切な時間づくりや、就寝前の子どもたちのお楽しみになるように、保護者の方々へ働きかけていけるといなと感じています。



子どもの読書活動に関するアンケート集計（小学校：回答13校／13校中）

学校図書館（図書室）について

1. 授業時間以外で、図書館を開けていますか

① 毎日開けている

13

2. 開けているのはいつですか。

(複数回答可)

① 朝・始業前

- ・8時0分～8時30分
- ・8時10分～8時20分
- ・8時10分～8時25分
- ・8時15分～8時25分
- ・8時15分～8時30分

1  
1  
1  
4  
1

② 授業間の休み時間

13

③ 昼休み

12

3. 授業時間中の図書館利用についておたずねします。学校全体として、図書の時間に、どのくらい図書館を利用していますか。

週（　）時限程度の利用がある

- 週20時限以上
- 週15時限以上
- 週10時限以上
- 週5時限以上
- 週5時限未満

1  
1  
6  
2  
3

4. その他の授業時間には、どのくらい図書館を利用していますか。

① 週（　）時限程度の利用がある

週 22時限

1

② ときどき利用がある ※月（　）回または年（　）回程度

- 月2回以上
- 月1回
- 年5回以上
- 年5回未満
- 未回答

4  
2  
3  
2  
1

5. 4で①、②と答えられた方におたずねします。

主に利用している教科は何ですか。また、どのような時に利用されていますか。  
(例・社会科で調べ学習、修学旅行の事前学習など)

・国語科

6

(調べ学習、帯作り、おすすめ本の紹介、単元に関係する本の紹介、図書館の利用指導、国語辞典や漢字辞典、ボラティアの使い方)

- ・社会科 (調べ学習)
- ・総合科 (調べ学習、修学旅行の事前学習)
- ・理科 (調べ学習)
- ・保健学習

5  
7  
4  
1

6. 「はびきの電子図書館」や電子書籍を学校で利用されていますか。また、どのような時に利用されていますか。

① 利用している

7

- ・家読週間（学期ごとに1回取り組んでいる）の時に、電子図書館の利用を案内
- ・オリエンテーションなどで年に1回は、電子図書館の案内、ログインの練習をしている。
- ・図書の時間、家庭での自主学習、すきま時間の活用、調べ学習等

② 利用していない

6

- ・3年生以上の利用指導を行い、個人の利用にまかせている。
- ・休み時間に事由にタブレットを使う事を許可していない。
- ・朝読では、紙の本を読むことを推奨しているので、電子図書館は家読（毎日の宿題）での使用をすすめている。
- ・今年度に説明を行う予定。
- ・持ち帰ったタブレットで、家庭で利用するように呼び掛けている。朝読や休み時間は、紙の本を利用している。
- ・タブレットで電子図書館のサイト以外を閲覧していても確認できず、管理が難しいため。
- ・1、2年生はローマ字を打つのが難しい。
- ・使用するようにあまり声かけが出来ていない。
- ・図書の時間や朝読の時間は、基本紙の本での読書を推奨している。

7.	市民ボランティアや保護者の方による「おはなし会」を実施されていますか。 また、どのくらいの頻度でされていますか。			・集中して読む力の育成 ・内容やつながりのある文書を読む練習になる。 ・落ち着いた状態で1時間目の学習に移行しやすくなっている。 ・読書週間の定着が見られる。 ・落ち着いて本を読む習慣がついた。 ・いろいろな本に合うことで、読書に興味を持った。 ・普段読まない児童も周りに合わせて読むことで読書のきっかけになっている。 ・本を読むことが習慣になり、本が好きになる子もいる。	1 1 5 1 1 1 1
①	している	1			
	・年20回（全学年）	1			
	・年9回（全学年）	1			
	・年3回（全学年）	1			
	・年2回（全学年）	2			
	・年1回（全学年）	6			
②	していないが、今後機会があればやりたい	2			
8.	朝の読書など、一斉読書の時間を設けていますか。	13			
①	全校で実施している	13			
9.	8で①～③「実施している」と答えた方にお聞きします。 ア)どのくらいの頻度で実施していますか。				
①	ほとんど毎日	8			
②	週( )回くらい	2			
	・週4日				
	・週3～5日	1			
	・週3日	1			
	・週2日	2			
イ)	どんな時間帯に何分程度実施していますか。				
①	朝・始業前に10分程度	12			
②	授業中に( )分程度				
③	その他				
	・図書の時間で10分～15分	1			
ウ)	一斉読書で使用する本はどうやって用意していますか。(複数回答可)				
	・児童・生徒が自分で用意する	10			
	・学級文庫の本を使う	12			
	・学校図書館の本を使う	12			
	・公共図書館から借りる	8			
	・その他				
	・担任が用意した本をよんでいる	1			
エ)	一斉読書を実施したことで、児童・生徒にどんな変化が見られますか。	3			
	・気持ちが落ち着いて、次の授業にスムーズに入れる。	3			

- ・スタンプラリー、毎日図書館クイズ、先生方のおすすめ本展示、司書会おすすめ本展示、本の福袋

その他

- ・春の読書月間イベントにて、おすすめ本をカードに記入して掲示する等
- ・図書委員によるビブリオバトル

11. 省略（中学校・義務教育学校への設問のため）

12. 省略（中学校・義務教育学校への設問のため）

13. 貴校には、外国語を母語とする子どもが在籍していますか。

① いる

内訳（例 中国 ○人 ベトナム ○人）

・パキスタン	9人	・ベトナム	3人	・中国	2人
・スリランカ	2人	・フィリピン	1人	・韓国	1人
・アメリカ	1人	・インドネシア	1人	・アフガニスタン	1人

9

② いない

4

14. 外国語を母語とする子どもの読書のために、貴校で実践されていることがあればお書きください。

- ・8種のサインを作り直し、82アジアの言葉 や 84その他の外国語の本の場所がわかるようにした。
- ・防災、身体の様子、授業中のマナーなど5か国語表示の掲示物を準備。
- ・公共図書館から借り入れ、個別に貸出している。
- ・多言語の絵本を取り入れている。
- ・本の貸し出し【(簡単な) こどばえじてん、母国が載っている地理の本、おりがみや紙ひこうきの作り方などをそびの本】
- ・日本語指導担当の先生が、絵本の読み聞かせをしてくれているので、リクエストに応じて日本の昔ばなしを貸出している。
- ・母語で書かれた絵本を用意する。
- ・日本語の入門になるようなわかりやすい絵本を用意する。
- ・出身国の昔話を読み聞かせに取り入れる。
- ・多言語読み聞かせを行った。
- ・英語で書かれた本を少し購入（高額）
- ・初めは写真や絵がわかりやすいものをすすめていました。『6か国語のワクワク絵ずかん』や「教室で使うみんなのことば」など言葉に関する本を図書館に

入れた（他の子たちも楽しく学べるように）

15. 子どもの読書に関して、市立図書館に望むことは何ですか。（複数回答可）

① 団体貸出の充実	9
② 配本・連絡車の充実	9
③ 本や教育についての情報提供	4
④ 児童書の充実	13
⑤ 子どもの本についての専門知識を持った職員の配置	7
⑥ 図書館の利用指導など、学校への図書館職員の派遣	4
⑦ 子どもや保護者向けの行事の充実	3
⑧ 寄贈本・リサイクル本の譲渡	5
⑨ その他	
・ベトナム語、シンハラ語の絵本児童書の貸し出し	1
・電子図書館の充実	1
・保護者への読書啓発講演（作家等）	1
・乳児からスマホなどを見せることの危険性などを常に発信	1

16. 子どもの読書に関して、貴校で取り組んでいること、今後取り組みたいことがあればお書きください。

- ・家読週間を6, 11, 1月に行い、おうちでの読書を啓発。
- ・読書の記録（読書ノート）の取り組み、学年ごとに目標冊子ページ数を設定している。
- ・長期休暇前に、公共図書館利用のよびかけ。
- ・朝読、読書月間、家読週間、読書感想文、読書感想画、調べる学習コンクール等への参加。
- ・学校司書による読み聞かせ、ブックトーク利用指導。
- ・家読、朝読、読書週間、文庫の方によるおはなし会、図書委員活動、読み聞かせ、ビブリオバトル、おすすめ本紹介
- ・習慣的な図書館の利用
- ・家読、朝読の習慣化
- ・家読の取り組み。6月と11月の読書月間は特に「うちどく強化月間」として家庭とも連携し、家読に対するコメントを書いていただいている。
- ・6年間を通して、図書館を利用する力・読む力を段階的に身につけられるよう、利用指導や本の紹介を行っている。
- ・オーサービジット事業（R6.10）
- ・読み聞かせ、学年に応じた本の紹介、テーマ読書、味見読書、先生による本の

紹介、春と秋の読書週間の取り組み、スタンプラリー

- ・不読率を下げるために、本を読む習慣をつける。そのために、家庭で読書をする家読の取り組みに力を入れたい。
- ・読むことが苦手な子どものために。写真絵本や字の少ない、見て楽しい本をそろえて、面展台（段ボール製）に展示。まずは本に興味をもってもらう工夫に取り組んでいる。
- ・朝読、図書の時間などで読書へのきっかけづくりと読書時間の確保。図書の時間では学年の段階に合わせた本の紹介や取り組みを行っている。読書月間を年2回行っている。すべての先生に本を紹介していただき、児童の興味を引くような読書推進を行っている。ボランティアの方にもおはなし会をお願いし、様々な方から本を紹介してもらっている。家読の取り組みでお家の方へも読書啓発に参加いただけるよう取り組みを行っている。
- ・読書週間を身につけることができるような、本に興味を持つことができるような読書イベントの計画と実施
- ・さまざまなジャンル、児童が興味関心のある資料の充実をはかりたい。
- ・「読書センター」だけでなく「学習・情報センター」「心の居場所」としての役割や機能をはたす。
- ・日常の中で読書時間を持てるように、朝読の時間を確保することや、教科の学習内容と関連した本を図書の時間で紹介したあと、学年のフロアに置いて、手に取って読む機会を増やすように意識している。
- ・ビブリオバトルや本の紹介ホスター やスライド作成などを通して、児童と本の出会いのチャンスを増やしていけばと思う。

17. その他、子どもの読書活動推進計画について、ご意見がありましたら、  
ご自由にお書きください。

- ・学校では司書配置がなされていることで、子ども一人一人の特性や環境に向き合った本をこれからも手渡していきたいと思います。  
そのための、公共図書館や家庭文庫のご支援は大変ありがとうございます心より感謝申し上げます。
- ・保護者への読書啓発講演や、乳児からスマホを見せることへの危険性などを常に発信してもらいたい。
- ・子どもたちが読書の楽しさを日常的に感じながら過ごしてくれたらと思いますが、彼らがまだ出会っていないたくさんの本がある一方で、自分の限られた興味の中だけで、本を手に取ろうとする子もいます。子どもたちの興味関心を広げていけるような出会いの場ができるだけ増やしていけたらと思う。  
(羽曳野市内の図書館が取り組んでおられるイベントや展示は、その出会いの

場を提供する大きな機会になっていると思い、いつも楽しみに見て参考にさせていただいている)

- ・羽曳野市立図書館をいつも利用させていただき、学校との連絡便やたけのこくんの取り組み等、親切で丁寧な対応にとても感謝しています

子どもの読書活動に関するアンケート集計（中学校：回答5校／5校中）

学校図書館（図書室）について

1. 授業時間以外で、図書館を開けていますか。

- |           |   |
|-----------|---|
| ① 毎日開けている | 1 |
| ② 時々開けている | 4 |
| ・週3回      |   |

2. 1で①、②と答えた方におたずねします。開けているのはいつですか。

(複数回答可)

- |                    |   |
|--------------------|---|
| ③ 昼休み              | 5 |
| ④ その他（休校日など）       |   |
| ・長期休暇前の放課後 2日間程度   | 1 |
| ・夏休み 7月の月・火・水 午前開館 | 1 |

3 授業時間中の図書館利用についておたずねします。学校全体として、図書の時間に、どのくらい図書館を利用していますか。

- |             |       |   |
|-------------|-------|---|
| ② ときどき利用がある | (月1回) | 1 |
| ④ 図書の時間がない  |       | 4 |

4. その他の授業時間には、どのくらい図書館を利用していますか。

- |                  |             |   |
|------------------|-------------|---|
| ② ときどき利用がある      | (学期に1～2回程度) | 2 |
|                  | (年1回程度)     | 1 |
| ③ 図書館はほとんど使っていない |             | 2 |

※その理由  
・コロナ以降、以前のような利用に戻れていない  
・調べ学習等をタブレットで行えるようになったため

5. 主に利用している教科は何处ですか。また、どのような時に利用されていますか。  
(例・社会科で調べ学習、修学旅行の事前学習など)

- |      |   |  |
|------|---|--|
| ・国語科 | 3 | (図書のオリエンテーション、単元に沿ったブックトークや本の紹介、長期休み前の本の紹介・貸出、本の分類などを学ぶ 等) |
|------|---|--|

6. 「はびきの電子図書館」や電子書籍を学校で利用されていますか。  
また、どのような時に利用されていますか。

- |          |   |
|----------|---|
| ① 利用している | 2 |
|----------|---|

- (例・図書の時間 休み時間に自由に使う 調べ学習 など)
- ・「はびきの電子図書館」の紹介
- ・「電子図書館」の紹介を行った。

- |           |   |
|-----------|---|
| ② 利用していない | 3 |
|-----------|---|

(その理由)

- ・利用しようとは思っているが、まだできるタイミングがない。
- ・借りられる量が少ないため
- ・一人が借りると、その期間、他の人が借りられない
- ・読みたい本がない。
- ・システムが学校内に導入されていない。

7. 市民ボランティアや保護者の方による「おはなし会」を実施されていますか。  
また、どのくらいの頻度でされていますか。

- |                       |   |
|-----------------------|---|
| ② していないが、今後機会があればやりたい | 1 |
|-----------------------|---|

- |                     |   |
|---------------------|---|
| ③ していないし、今後もする予定はない | 4 |
|---------------------|---|

8. 朝の読書など、一斉読書の時間を設けていますか

- |             |   |
|-------------|---|
| ① 全校で実施している | 4 |
| ④ 実施していない   | 1 |

9. 8で「実施している」と答えた方にお聞きします

ア)どのくらいの頻度で実施していますか。

- |         |   |
|---------|---|
| ・ほとんど毎日 | 2 |
| ・週3回    | 1 |
| ・学期に1回  | 1 |

イ)どんな時間帯に何分程度実施していますか

- |              |   |
|--------------|---|
| ・朝・始業前に10分程度 | 3 |
| ・その他（未回答）    | 1 |

ウ)一斉読書で使用する本はどうやって用意していますか (複数回答可)

- |                 |   |
|-----------------|---|
| ① 児童・生徒が自分で用意する | 4 |
| ② 学級文庫の本を使う     | 1 |

- |              |   |
|--------------|---|
| ③ 学校図書館の本を使う | 2 |
| ④ 公共図書館から借りる | 1 |

- エ) 一斉読書を実施したこと、児童・生徒にどんな変化が見られますか。  
 ・本をリクエストしてくれるようになった。  
 ・学校図書館の本を継続して借りる生徒がいる。  
 ・借りる本の幅がひろい
10. 上記以外に、子どもの読書に関して、貴校が過去1年間に実施したイベントや行事などはありますか。(複数回答可)
- ・「子ども読書の日（4月23日）」や秋の読書週間の関連行事  
※内容  
・図書委員会による、本の紹介スライドショー、ポスター等  
・国語×図書（1年）　本の冒頭をタイピングしたものを掲示  
しおりプレゼント
  - ・その他  
・委員会活動で「図書館へ行こう」ポスター作成  
・委員会主催で「ビブリオバトル」参加呼びかけ  
・〃　イラストを使ったおすすめ本の紹介  
・本のしおりのプレゼント  
・漢字クイズパネル、著作権クイズパネル  
・国語×図書（3年）本から名言を探そう　ワークプリントの掲示  
・図書委員会が選ぶ学級文庫、本のPOP作成  
・読書感想文課題図書のスライド案内  
・卒業生へのおすすめ本リスト
  - ・特になし
- ※11、12は、中学校の方にのみお聞きします。
11. 貴校には、専任の図書館担当職員がいますか。(複数回答可)
- ① 学校司書がいる
  - ② その他の担当職員がいる
  - ③ 専任の職員はない
12. 11で②、③と回答された方にお聞きします。学校司書の必要性について、どのように考えておられますか。
- ① とても必要と思う
13. 貴校には、外国語を母語とする子どもが在籍していますか。
- ① いる  
内訳(例　中国〇人　ベトナム〇人)  
・パキスタン　2人　　・アフガニスタン　3人  
・ブラジル　1人
  - ② いない
14. 外国語を母語とする子どもの読書のために、貴校で実践されていることがあればお書きください。  
 ・絵本や図鑑の購入
15. 子どもの読書に関して、市立図書館に望むことは何ですか。(複数回答可)
- ① 団体貸出の充実
  - ② 配本・連絡車の充実
  - ③ 本や教育についての情報提供
  - ④ 児童書の充実
  - ⑤ 子どもの本についての専門知識を持った職員の配置
  - ⑥ 図書館の利用指導など、学校への図書館職員の派遣
  - ⑦ 子どもや保護者向けの行事の充実
  - ⑧ 寄贈本・リサイクル本の譲渡
16. 子どもの読書に関して、貴校で取り組んでいること、今後取り組みたいことがありますかお書きください。
- ・本離れ、新聞離れが進んでいるので、大人（教師）のおすすめ本紹介の通信や、新聞記事を紹介するような取り組みを今後してみたい。
  - ・国語科以外の教科での図書館資料の活用
  - ・図書のおたより
  - ・家庭科の授業で、生徒が作成した絵本で本人から了解が得られた作品を蔵書に加えている。（生徒たちがよく手に取っている）
  - ・依頼のあったテーマで描えた本のリスト化と案内
  - ・博物館のようにいろんな資料があるといいと思う。
  - ・図書館の来館数を増やすように生徒たちがキャンヘーンを考えて取り組んでいる。
  - ・話題本やベストセラー、人気本をなるべく購入している。

17. その他、子どもの読書活動推進計画について、ご意見がありましたら、  
ご自由にお書きください。

- ・蔵書数と内容に対して予算が少なく、なかなか本の入れ替えや、必要なテーマの資料の導入がすすまない。教科書が新しくなるが、対応できないのではないかと心配している。
- ・「文字」以外からの情報がユニバーサルな視点から必要になってくるのではないかと思う。導入できる理解と予算があればよい。



子どもの読書活動に関するアンケート集計（義務教育学校：回答1校／1校中）

学校図書館（図書室）について

1. 授業時間以外で、図書館を開けていますか。

- ① 毎日開けている

2. 開けているのはいつですか。（複数回答可）

- ① 朝・始業前 8時15分～8時25分  
② 授業間の休み時間  
③ 昼休み

3. 授業時間中の図書館利用についておたずねします。学校全体として、図書の時間に、どのくらい図書館を利用していますか。

- ① 週（12） 時限程度の利用がある

4. その他の授業時間には、どのくらい図書館を利用していますか。

- ① 週（2） 時限程度の利用がある

5. 主に利用している教科は何ですか。また、どのような時に利用されていますか。

（例・社会科で調べ学習、修学旅行の事前学習など）

- ・国語科でオリエンテーション
- ・社会科、総合で調べ学習
- ・理科で図鑑の利用指導

6. 「はびきの電子図書館」や電子書籍を学校で利用されていますか。また、どのような時に利用されていますか。

- ① 利用している

- （例・図書の時間 休み時間に自由に使う 調べ学習など）  
・国語テーマ（並行）読書：宮沢賢治・新見南吉などで利用予定  
基本は家庭で利用

7. 市民ボランティアや保護者の方による「おはなし会」を実施されていますか。  
また、どのくらいの頻度でされていますか。

- ② していないが、今後機会があればやりたい

8. 朝の読書など、一斉読書の時間を設けていますか。

- ① 全校で実施している

9. 8で①～③「実施している」と答えた方にお聞きします。

ア) どのくらいの頻度で実施していますか。

- ① ほとんど毎日

イ) どんな時間帯に何程度実施していますか。

- ① 朝・始業前に（10）分程度

ウ) 一斉読書で使用する本はどうやって用意していますか。（複数回答可）

- ① 児童・生徒が自分で用意する 1 ② 学級文庫の本を使う 1  
③ 学校図書館の本を使う 1 ④ 公共図書館から借りる 1

エ) 一斉読書を実施したことで、児童・生徒にどんな変化が見られますか。

- ・本に興味を持ち、自分の好きな本ができる。
- ・落ち着いて授業に入れる。

10. 上記以外に、子どもの読書に関して、貴校が過去1年間に実施したイベントや行事などはありますか。（複数回答可）

- ① 絵本の読み聞かせ

- ④ 講習会・研修

⑤ 「子ども読書の日（4月23日）」や秋の読書週間の関連行事

※内容

- ・図書館だよりで「子ども読書の日」の紹介
- ・先生のお宝本コーナー設置 ・スタンプラリー
- ・読書ノート ・家読週間 ・家読ノート

※11、12は、中学校の方にのみお聞きします。

11. 貴校には、専任の図書館担当職員がいますか。（複数回答可）

- ① 学校司書がいる（前期の学校司書が後期を支援している）

12. 11で②、③と回答された方にお聞きします。学校司書の必要性について、どのように考えておられますか。

- ① とても必要と思う

13. 貴校には、外国語を母語とする子どもが在籍していますか。

- ① いる

内訳（例 中国 ○人 ベトナム ○人）

・ベトナム 4人 ・中国 2人 ・ブラジル 1人 ・フィリピン 1人

14. 外国語を母語とする子どもの読書のために、貴校で実践されていることがあればお書きください。

- ・日本語支援員に本や紙芝居の提供
- ・外国語を母語とする子どもに対する個別の読み取り
- ・教職員に資料の提供

15. 子どもの読書に関して、市立図書館に望むことは何ですか。（複数回答可）

① 団体貸出の充実	1
② 配本・連絡車の充実	1
③ 本や教育についての情報提供	1
④ 児童書の充実	1
⑤ 子どもの本についての専門知識を持った職員の配置	1
⑥ 図書館の利用指導など、学校への図書館職員の派遣	0
⑦ 子どもや保護者向けの行事の充実	1
⑧ 寄贈本・リサイクル本の譲渡	0

16. 子どもの読書に関して、貴校で取り組んでいること、今後取り組みたいことがあればお書きください。

- ・読書月間のイベントの企画
  - ・読書ノート
  - ・家読
  - ・読み語りや本の紹介
  - ・子ども同士の本の紹介
- (ブックトーク、カード・POP・本の帯づくり、ブチビブリオバトル等)

子どもの読書活動に関するアンケート集計（府立高等学校：回答1校／1校中）

1. 貴校の生徒数・教職員数は各何名ですか。（2024年4月現在）

生徒数（445）名 教職員数（57）名

以下は、学校図書館についておたずねします。

2. 年間の貸出冊数は何冊ですか。（2023年度）

1年	(22)	冊	2年	(40)	冊
3年	(64)	冊	その他	(146)	冊
計(272)冊					

3. 蔵書冊数（23,435）冊（2024年4月現在）

受入冊数（40）冊（2023年度）

4. 2024年度図書費（71,000）円

5. 図書館担当教諭・学校司書について

司書教諭（1）人（専任兼任）

その他の図書館担当教諭（1）人（専任兼任）

6. 授業時間以外で、図書館を開けていますか。

① 毎日開けている

7. 6で①、②と答えた方におたずねします。開けているのはいつですか。

（複数回答可）

③ 昼休み

8. 授業時間中の図書館利用についておたずねします。学校全体として、図書の時間に、どのくらい図書館を利用していますか。

② ときどき利用がある

9. その他の授業時間には、どのくらい図書館を利用していますか。

② ときどき利用がある 年（10）回程度

10. 9で①、②と答えられた方におたずねします。主に利用している教科は何ですか。また、どのような時に利用されていますか。

（例・社会科で調べ学習、修学旅行の事前学習など）

・国語の授業等

以下は、貴校の読書活動その他についてお聞きします。

11. 朝の読書など、一斉読書の時間を設けていますか。

④ 実施していない

12. 省略（設問11で①～③的回答をされた方への設問のため）

13. 過去1年くらいの間に実施された、読書に関するイベントや行事などがあれば、お書きください。

・ 特になし

14. 貴校では、市立図書館の団体貸出を利用されていますか。

② していない

15. 団体貸出を利用されていない場合、その理由をお聞かせください。

③ 紛失や破損が心配だから

16. 省略（団体貸出を利用されている方への設問のため）

17. 子どもの読書に関して、市立図書館に望むことは何ですか。（複数回答可）

③ 本や教育についての情報提供

⑤ 子どもの本についての専門知識を持った職員の配置

18. 子どもの読書環境をよくするために、貴校で取り組んでいること、今後取り組みたいことがあればお書きください。

・ 生徒の居場所づくり

19. 高等学校と市立図書館の連携の進め方について、ご意見やご希望があればお書きください。

・ 無回答

20. その他、子どもの読書活動推進計画について、ご意見があればご自由にお書きください。

・ 無回答



子どもの読書活動に関するアンケート集計（府立支援学校：回答2校／2校中）

1. 貴校の児童・生徒数をおたずねします。（2024年4月現在）

小学部（109・0）人

中学部（104・0）人

高等部（196・-）人

2. 貴校には、何冊ぐらいの児童・生徒用の本を所蔵されていますか。また、年間に何冊ぐらいの本を購入されていますか。

所蔵（4343・500）冊ぐらい

購入（90・10）冊ぐらい

3. 市立図書館の団体貸出を利用されていますか。

② していない

2

4. 団体貸出を利用されていない場合、その理由をお聞かせください。（複数回答可）

① 団体貸出の制度・使い方を知らなかった

0

② 図書館まで借りに行く時間がない

0

③ 紛失や破損が心配だから

1

④ 学校にある本だけで十分

0

⑤ その他（在籍者数が不安定のため）

1

5. 省略（団体貸出を利用されている方への設問のため）

6. 貴校では、どのように本を活用されていますか。

① 授業の教材として使用している

2

② 行事の題材として活用している

0

③ 日常の遊びなどに取り入れている

1

④ 児童・生徒に自由に読ませている

1

⑤ 子どもや保護者に貸出している

0

⑥ その他（子どものみ貸し出し、日数・冊数の制限はなし）

1

7. 省略（アンケート原稿の設問番号誤りのため）

8. 市民ボランティアや保護者の方による「おはなし会」を実施されていますか。また、どのくらいの頻度でされていますか。

① している 年（6）回程度

1

③ していないし、今後もする予定はない

1

9. このほかに、子どもの読書に関する行事を実施されれば、お書きください。

- ・キャリア教育の一環として、高等部生徒が昼休みに読み聞かせをする日を設定している。「ゾロ目の日はキャリア交流の日」として小中学部の子どもが参加している。

10. 子どもの読書に関して、市立図書館に望むことは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をしてください。

① 団体貸出の充実

1

② 定期的に配本をしてほしい

1

③ 本や教育についての情報提供

1

④ 児童書の充実

1

⑤ 子どもの本についての専門知識を持った職員の配置

0

⑥ 図書館の利用指導やおはなし会など、園への職員の派遣

1

⑦ 子どもや保護者向けの行事の充実

1

⑧ 寄贈本・リサイクル本の譲渡

0

11. 子どもの読書環境を良くするために、貴校として取り組みたいこと、必要と思われるは何ですか。

・図書室の環境整備に取組中。（分類わけ、おすすめ棚の整備中）

・貸出がスムーズにできるようなシステム化の導入が必要である

・デイジー図書等バリアフリー化の環境整備

・読書機会の充実

・多様な分類の本の蔵書

12. その他、子どもの読書活動推進計画について、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

無回答



## 子どもの読書活動に関するアンケート集計

(留守家庭児童会:回答14校/14校中)

1. 貴教室の在籍児童数をおたずねします。(2024年4月現在)

※それぞれ平均値で表記(小数点以下四捨五入)

1年生	24人	2年生	20人	3年生	18人
4年生	11人	5年生	5人	6年生	2人

2. 貴教室には、何冊ぐらいの子どもの本を所蔵されていますか。また、年間に何冊ぐらいの本を購入されていますか。

※それぞれ平均値で表記(小数点以下四捨五入)

所蔵	925冊	購入	76冊
----	------	----	-----

3. 市立図書館の団体貸出を利用されていますか。

① している 7 ② していない 7

4. 団体貸出を利用されていない場合、その理由をお聞かせください。(複数回答可)

① 団体貸出の制度・使い方を知らなかった	0
② 図書館まで借りに行く時間がない	4
③ 紛失や破損が心配だから	2
④ 教室にある本だけで十分	2
⑤ その他(個人で借りた図書を教室で利用している)	1

5. 利用されている場合、使いにくい点や改善してほしい点があれば、お書きください。

- ・他市のような移動図書を希望
- ・本を探すのに時間がかかる、分かりにくい
- ・返却が大変・団体貸出カードでネット予約できると利用しやすい
- ・配達サービスがあると嬉しい(図書館から教室への搬入、搬出)

6. 先生方は、どのくらいの頻度で読み聞かせをされますか

① 每日読む	1
② 週に(1)回くらい	1
③ 月に(1~2・3~4)回くらい	2
④ ほとんど読んでいない	9

また、どんな時間帯・生活の場面で絵本の読み聞かせをされていますか。

(例・お昼寝の前、子どもにせがまれた時、毎日時間を決めてなど)

- ・帰りの会
- ・夏休みのお昼寝前に毎日「日本昔話」を1話~2話を読み聞かせ
- ・帰りの時間に余裕ある時など
- ・すきま時間やおやつ前
- ・お昼寝の前・子どもにせがまれた時

7. 読み聞かせ以外で、どのように本を活用されていますか。

① 行事の題材として活用している	1
② 日常の遊びや学習などに取り入れている	6
③ 子どもに自由に読ませている	13
④ 子どもや保護者に貸出している	0
⑤ その他	2
・学習時間に宿題を終えた子どもに本を読むように言っている	
・避難訓練前に関連図書の読み聞かせ	
⑥ 特になし	1

8. 市民ボランティアや保護者の方による「おはなし会」を実施されていますか。また、どのくらいの頻度でされていますか。

① している 年(1~1~2)回程度	10
② していないが、今後機会があればやりたい	3
③ していないし、今後もする予定はない	1

9. このほかに、子どもの読書に関する行事を実施されれば、お書きください。

- ・防災のため紙芝居をしている
- ・避難訓練前に関連した紙芝居を読んで指導を使う
- ・Xmas会の出し物として子ども達が紙芝居を読む
- ・ハンドベルの楽譜を借りて演奏する

10. 子どもの読書に関して、市立図書館に望むことは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をしてください。

① 団体貸出の充実	1
② 定期的に配本をしてほしい	8
④ 本や教育についての情報提供	1

⑤ 児童書の充実	2
⑥ 子どもの本についての専門知識を持った職員の配置	0
⑦ 図書館の利用指導やおはなし会など、施設への職員の派遣	2
⑧ 子どもや保護者向けの行事の充実	0
⑨ 寄贈本・リサイクル本の譲渡	6
⑩ その他	3
・移動図書館で周ってほしい	
・漫画でも良い本がたくさんあるので内容の良い漫画本を置いて欲しい	

・地域的に近くに図書館の施設がない為、昔あった移動図書のようなものがあれば本に親しみや興味を持つ児童が増えるのではないかと思う。

1.1. 子どもの読書環境を良くするために、貴教室として取り組みたいこと、必要と思われることは何ですか。

- ・読書の時間を多く設定しているがあまりうまくいっていない。漫画ばかりで物語はあまり読まないが宿題の時だけ読んでいるのが現状。何から取り組めばいいのか分からず。
- ・落ち着きのない子どもが近年多く見られるのでまずそこから正していかないと読書に繋がる事はなかなか難しいのではと思う。
- ・静かに座って本を読む事
- ・学校の図書室を開放してほしい（長期休み）
- ・漫画以外の児童書も少しずつ充実させる。
- ・留守家庭児童会の保育時間内で学校図書館を利用できる時間がいれば利用したい。
- ・おすすめの本のPOP書き
- ・学童で過ごす時間が少なく宿題とおやつ後の時間を利用して本読みをしているが、漫画本を読む児童が大半。職員が紙芝居で読み聞かせから本に興味を持ってもらえるよう取り組みしてみたい。
- ・読書の時間を勉強の後、おやつの後に設けている
- ・子どものリクエストを聞き取りたい
- ・本を置く場所がないので置き場所を確保し、新しい本を置き、定期的に本の入れ替えをしていくと読書環境が良くなるのではないかと思う。
- ・読書時間をとり、皆が静かに落ち着いて読む環境作りが必要。

1.2. その他、子どもの読書活動推進計画について、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

- ・漫画を増やしてほしい

子どもの読書活動に関するアンケート集計（こども文庫：回答5／5か所中）

1. 文庫を開設されているのはどこですか。

① 自宅

1

② 自宅以外

4

(桃山台集会所・羽曳野市支所2階・サロン・コスモス・集会所)

2. 文庫を主として運営されている方は何人ですか。

・1人／ 2   ・2人／ 1   ・3人／ 1   ・4人／ 1

3. 市立図書館からの長期貸出分を含め、文庫には何冊ぐらいの子どもの本を所蔵されていますか。また、1年間に何冊ぐらいの本を受け入れていますか。※それぞれ平均値で表記

・所蔵 1900冊   ・受入 17冊

4. どのくらいの頻度で文庫を開いていますか。

① 週1日

3

・金曜日 15:00～17:00、   ・水曜日 15:00～17:00、

・日曜日 10:00～12:00

週2日

1

・月曜日 9:30～12:00   木曜日 16:30～19:00

② 月3日   ・土曜日 10:30～12:00

1

③ その他   ・野外活動

5. 利用している子どもの数は1日に約何人ですか。

・6人／ 1   ・5人／ 2   ・2～3人／ 1   ・0人／ 1

6. 文庫で絵本の読み聞かせをしていますか。

① 毎回読む

2

② 子どもの希望があれば読む

1

③ ほとんど読んでいない

1

④ その他

1

・時々おはなしをする

1

7. 読み聞かせ以外で、どのように本を活用されていますか。

(複数回答可)

① 子どもに自由に読ませている

5

② 子どもや保護者に貸出している

3

・一人 5冊まで 貸出期間 14日間

2

・貸出冊数や期間は決めていない

3

③ その他

3

・小学校のおはなし会で使用する本をメンバーに貸し出している

・おはなし会（図書館や小学校など）で使用している

・外部から依頼を受けたとき

8. 文庫で「おはなし会」を実施されていますか。また、実施されている場合、どのくらいの頻度でされていますか。

① している

1

・年 1回

1

・年 7回

(追記コメント)

・幼稚園から先生と一緒に年長さん19名・年中さん17名が来ておはなし会をしている。小さいおはなし会はもっとしている。

② していない

3

9. このほかに、子どもの読書に関する行事を実施されれば、お書きください。

無回答

10. 子どもの読書に関して、市立図書館に望むことは何ですか。

(複数回答可)

① 団体貸出の充実

1

② 定期的に配本をしてほしい

0

③ 本や教育についての情報提供

2

④ 児童書の充実

3

⑤ 子どもの本についての専門知識を持った職員の配置

2

⑥ 図書館の利用指導やおはなし会など、職員を派遣してほしい

0

⑦ 子どもや保護者向けの行事の充実

2

⑧ 寄贈本・リサイクル本の譲渡

0

2

1 1. 子どもの読書環境を良くするために取り組みたいこと、または必要と思われることは何ですか。

- ・子どもたちが気軽に本と触れ合える場の設定

1 2. その他、子どもの読書活動推進計画について、ご意見がありましたら、  
ご自由にお書きください。

- ・子どもの読書に関しての興味関心の深さは、親の意識によるところが大きいと思います。乳幼児から、親子で共に読書体験を持つことが、親子の

- ・関りを深め、子どもが本の世界を楽しめるようになる近道だと思います。

- ・図書館は、赤ちゃんの時から本と関り楽しめる機会を提供し、読書を樂

- ・しむことの有効性を知ってもらう機会を提供して欲しいと思います。

- ・ブックスタートを復活してほしいです。

## 子どもの読書活動に関するアンケート集計

(市内各施設：回答 111 / 111か所中)

1. 貴施設には、何冊ぐらいの子どもの本を所蔵されていますか。また、年間に何冊ぐらいの本を購入されていますか。

- ・所蔵 663 冊 (「所蔵が多すぎて不明」と回答の 1 施設を除く平均)
- ・購入 40 冊

2. 市立図書館の団体貸出を利用されていますか。

- ① している 3
- ② していない 8

2. 団体貸出を利用されていない場合、その理由をお聞かせください。

3. (複数回答可)

- ① 団体貸出の制度・使い方を知らなかつた 0
- ② 図書館まで借りに行く時間がない 2
- ③ 紛失や破損が心配だから 2
- ④ 所蔵している本だけで十分 8

4. 利用されている場合、使いにくい点や改善してほしい点があれば、お書きください。

- ・クリスマスや節分等の季節ものは先約がある場合が多い。一回借りると期間が長いので、借りられた場合は助かるが、借りられなかつた場合は、その期間もう読めないことが残念。

5. 貴施設では、絵本の読み聞かせをしていますか。

- ① 毎日読む 4
- ② 週に（ ）回くらい (週1回) 2  
(週2回) 1  
(週3回) 1
- ③ 月に（ ）回くらい (月1回) 1  
(月2回) 1
- ④ ほとんど読んでいない 1

また、どんな時間帯・生活の場面で絵本の読み聞かせをされていますか

(例・昼休み、子どもにせがまれた時、毎日時間を決めてなど)

・消灯時等

- ・子どもが本を手に取ったときに読んであげている。
- ・行事で読み聞かせをしている。
- ・月に2回「絵本のへや」とう事業で30分程度、読み聞かせの時間を設けている。
- ・子育て支援の際に親子連れで来られた時など。
- ・子どもが希望した時、部屋で落ち着いて過ごしたい時、就寝前等。
- ・子どもの課題が頗著に表れた際に、その課題に添った題材の絵本を読み聞かせることもある。
- ・保健センターで実施している親子教室・離乳食講習会・はじめての育児交流会等での読み聞かせを実施。
- ・10時～11時30分の時間帯で行う「○○広場」の最後に読み聞かせをすることが多い。
- ・保育時間の最後。
- ・子どもにせがまれた時
- ・毎日、活動の合間に読んでいる。

6. 読み聞かせ以外で、どのように本を活用されていますか。

(複数回答可)

- ① 行事の題材として活用している 4
- ② 日常のごっこ遊びなどに取り入れている 2
- ③ 子どもに自由に読ませている 9
- ④ 子どもや保護者に貸出している
  - ・一人3冊まで7日間 1
  - ・一人3冊まで14日間 1
- ⑤ その他
  - ・他の子育て支援団体に時々貸し出ししている。 1
  - ・学習教材として 1
  - ・乳幼児健診の会場に絵本を配架し待ち時間に読んでもらっている 1
- ⑥ 特になし 1

7. 市民ボランティアや保護者の方による「おはなし会」を実施されていますか。また、実施されている場合、どのくらいの頻度でされていますか。

① している

- |       |   |
|-------|---|
| ・週 1回 | 1 |
| ・年15回 | 1 |
| ・年 2回 | 1 |

② していないが、今後機会があればやりたい

3

③ していないし、今後もする予定はない

3

8. このほかに、子どもの読書に関する行事を実施されていれば、お書きください。

- ・年に1回、春休みの「絵本のへや」にてキッズボランティア（小学生）が乳幼児に読み聞かせをする事業を実施している。
- ・イベント等、「季節行事などの時によき聞かせをしている。
- ・施設の事業の1つである子育て広場にて、認定絵本土や絵本専門士の資格を持った職員が毎月におすすめ本を紹介し、読み聞かせを行っている。

9. 子どもの読書に関して、市立図書館に望むことは何ですか。（複数回答可）

- |                               |   |
|-------------------------------|---|
| ① 団体貸出の充実                     | 2 |
| ② 定期的に配本をしてほしい                | 1 |
| ③ 本や教育についての情報提供               | 3 |
| ④ 児童書の充実                      | 4 |
| ⑤ 子どもの本についての専門知識を持った職員の配置     | 1 |
| ⑥ 図書館の利用指導やおはなし会など、職員を派遣してほしい | 1 |
| ⑦ 子どもや保護者向けの行事の充実             | 2 |
| ⑧ 寄贈本・リサイクル本の譲渡               | 1 |
| ⑨ その他                         |   |
- ・児童が図書館を日常的に利用したくなるよう、図書館の魅力を児童に伝えてほしい。
  - ・良書や冊数の充実

10. 子どもの読書環境を良くするために、貴施設として取り組みたいこと、または必要と思われるることは何ですか。

・図書室を作る

・0～2歳時の保育所のため、子どもたちが楽しく絵本を見てもらえばよいと思う。

・現状のまま、行事等で自由に手に取って楽しく読んでいただけたらと思う。

・乳幼児期から絵本が身近な存在となるように「絵本のへや」を通して、子どもも保護者も楽しめる読み聞かせを実施する。児童には落ち着いて読書ができる空間が必要だと思う。

・本棚の作製と本の整理。

・年齢や季節にあった絵本の読み聞かせや、様々な絵本の紹介を行いながら、読み聞かせの大切さを保護者に伝える。

・読み聞かせの大切さを保護者に伝えていくこと。

・子どもたち自身が読みたい本を、好きな時間に、好きな場所で主体的に読める機会を提供できるように支援していくことが必要と思われる。

・子どもの手の届く所に常に絵本を置いている。登園には絵本コーナがあり子どもの遊べる空間になっている。

11. その他、子どもの読書活動推進計画について、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

無回答

## 子どもの読書活動に関するアンケート集計

(おはなし・読み聞かせボランティア団体:回答2／2団体)

1. 現在活動している会員数は何名ですか。(12・17)名

2. 貴団体の活動内容についてお尋ねします。

①定例会・学習会など

・年(22・12)回

・場所(LIC会議室・峰塚公園学習室)

・内容

・学習会、各グループごとの打ち合わせ会

・ストーリーテリング、絵本の勉強会、おはなし会で使用する

絵本・児童書についての検討、その他打ち合わせ

②おはなし会

・年(163・130)回

うち図書館(60・51)回 小学校(0・10校66)回

幼稚園・保育園・こども園(7・54)回

学童保育(7・6)回

その他(54・0)回

西浦支援学校、子育て支援センターふるいち・むかいの、

高鷲学園、ケアホーム伊賀

③その他の活動について、下にお書きください。

・大人のおはなし会 年1回 陵南

・おはなしライブ 年1回 LIC

・クリスマスのおはなし会 1回 古市図書館

・はびきのバラ園祥 おはなし会 2回

・こわいおはなし会 1回 中央図書館

・おはなし会ボランティア入門講座の講師

・藤井寺おはなしサークルこりりんとの交流勉強会

・他市のおはなしサークル主催のおはなし会への参加

・代表者が、図書館協議会及び子ども読書活動推進委員会に委員として参加

・大阪府子ども文庫連絡会の児童文化講座の受講

3. 活動にあたって、図書館をどのように利用されていますか。(複数回答可)

- |                          |   |
|--------------------------|---|
| ① 団体貸出を使っている             | 2 |
| ② 会員個人が資料を借りて利用している      | 1 |
| ③ レファレンスサービスや相互貸借を利用している | 1 |
| ④ 定例会や研修の会場を借りている        | 1 |
| ⑤ おはなし会用品の保管             | 1 |
| ⑥ ボランティア派遣先の紹介           | 0 |
| ⑦ 図書館と共に催すイベント・講座をしている   | 1 |

4. 子どもの読書に関して、市立図書館に望むことは何ですか。(複数回答可)

- |                           |   |
|---------------------------|---|
| ① 団体貸出の充実                 | 0 |
| ② 本や教育についての情報提供           | 1 |
| ③ 児童書の充実                  | 1 |
| ④ 子どもの本についての専門知識を持った職員の配置 | 2 |
| ⑤ 研修などに職員を派遣してほしい         | 1 |
| ⑥ 子どもや保護者向けの行事の充実         | 2 |
| ⑦ ボランティアのスキルアップ講座の実施      | 1 |
| ⑧ 寄贈本・リサイクル本の譲渡           | 0 |

5. ボランティア活動をする上での課題や問題点があればお書きください。

- ・新刊の絵本や情報を取り入れたい。
- ・定例のおはなし会に参加してくれる子どもの数が少ない。
- ・今後の活動をより充実させるため、会員の数を増やしたい。
- ・現在は、会の勉強会以外で講習を受けに行く等の勉強は個々でおこなっているが、会としてのスキルアップの講座も必要だと思う。

6. 子どもの読書環境を良くするために取り組みたいこと、または必要と思われることは何ですか。

- ・もっと本を身近に感じていただくために、図書館に来てもらう、おはなし会に参加してもらいたいと思う。おはなし会を充実させ、より多くの子どもにおはなしに触れてもらい、本に繋げるようにならう。また保護者にもっと子どもに本を、という意識を持ってもらえるようにしていきたいと思う。

7. その他、子どもの読書活動推進計画について、ご意見がありましたら、  
ご自由にお書きください。
- ・幼児期に本に触れてもらうには、保護者の影響が大きく周りの大人への  
働きかけは必須だと思います。成長段階や、保護者の知りたい事に合うよ  
うな本の勧め方ができればいいと思います。
  - ・中学生の本離れを少しでも食い止めるためにはどうするか、方法は一つ  
ではないと思うのですが、図書館と学校が協力して何かできないか。